千葉県言語聴覚士会の紹介

千葉県言語聴覚士会は、言語聴覚士の資質の向上と社会的地位の確立に努め、地域社会における保健、医療、福祉、教育の発展と充実に寄与する事を目的に千葉県内に在住、在勤する言語聴覚士の職能団体として平成 13 年 6 月に設立され、平成 24 年 5 月には一般社団法人となりました。

現在、千葉県内の多くの言語聴覚士にご入会いただいております。

研修会の開催、調査研究、会報の発行など、今後ますます広く活動を行い、皆様とともに成長していく会を目指していきたいと考えております。

皆さまのご入会を心よりお待ちしています。

【ご入会について】

入会金なし

★正会員：4,000 円/年
千葉県在住・在勤の言語聴覚士

★準会員：3,500 円/年
正会員以外の方

★賛助会員：1 口 5,000 円/年
（団体は 2 口以上）

入会のメリット

1 多彩な研修会やイベントに参加できます
2 仲間とのつながりが広がります
3 最新情報が得られます

QR コードより入会申込書をダウンロード

https://chiba-st.com/annai/nyuukai

一般社団法人 **千葉県言語聴覚士会**
〒263-0042
千葉県千葉市稲毛区黒砂 2-6-15 メゾン K102
FAX:043-243-2524
https://chiba-st.com/
お問い合わせ：contact@chiba-st.com

一般社団法人
千葉県言語聴覚士会

入会のご案内

千葉県言語聴覚士会マスコットキャラクター
CAST-5

2023 年

豊富な研修会・学術活動

著名な先生をお招きし、研修会を開催しています。

★**会員は、参加費が優遇**されます

★生涯学習プログラムの**ポイントを取得**できます

【生涯学習プログラム】

- 基礎講座
- 症例・研究発表会

毎年開催

【2022 年度の研修会】

・明日から実践！声の見方とリハビリテーション（宮田恵里先生）

・文献の読み方・まとめ方（菅野倫子先生）

・失語症のリハビリテーション～新しいタイプ分類と訓練プランの立て方～（中川良尚先生）

・アメリカにおける特別支援教育（星出順子先生）

・きこえているのに聞き取れない 聞き取り困難に対する評価と支援（小渕千絵先生）

・言語デイサービスの企業と運営（松本真紀先生）

・地域リハビリテーション支援事業のための人材育成事業 初期研修

他

【千葉県の生涯学習プログラム修了者】

基礎 62 名　専門 68 名　**合計 130 名**

【千葉県の認定言語聴覚士】

摂食嚥下 26 名	失語・高次脳 11 名
成人発声発語 5 名	言語発達 8 名
聴覚障害 6 名	吃音・小児構音 3 名

合計 59 名

失語症者向け意思疎通支援事業の講師・チューター

県の委託を受け、失語症者向け意思疎通支援者養成研修の**講師やチューターとして本会会員が活躍**しています（9～11 月開講。オンライン見学可）。

失語症者の社会参加を後押しする活動です。

分野ごとに委員会を設置

分野ごとの**交流会や症例検討会**で、活発な意見交換をしています。日頃の臨床の悩みを気軽に話し合える場となっています。

- 高次脳機能障害委員会
- 小児言語障害委員会
- 聴覚障害委員会
- 介護保険委員会
- 摂食嚥下障害委員会
- 地域リハビリテーション委員会
- 吃音症委員会
- 生涯学習プログラム作業部会
- 失語症者向け意思疎通支援事業作業部会

県士会ニュースの発行

年 3 回ニュースを発行し、研修会報告、県内施設紹介、臨床こぼれ話、聴覚・小児・地域リハ・災害のコラムなど、**盛りだくさんの話題**をお届けします

過去のニュースは本会ホームページの会員専用サイトで閲覧可能です。

最新情報はメールマガジンで配信しています。

ST の働く施設情報を共有

会員の所属施設に関する調査を定期的に行い、成人、小児別に受けられるリハビリテーション領域（失語症、高次脳機能障害、摂食嚥下障害、運動障害性構音障害、音声障害、聴覚障害、吃音など）を**ホームページで公開**しています。

リハビリの連携先検索にご活用いただけます。

災害・防災活動への取り組み

千葉県内の医師会・PT 士会・OT 士会・看護協会等とともに千葉 JRAT（災害リハビリテーション協議会）に参加し、**防災訓練や被災地支援**を行います。

また、全県的な災害情報ネットワーク構築を進めています。

防災フェアで県知事に活動を紹介（大網白里市）